



LIONS MANSION

News Release



Family First. もっと自由に。ずっと快適に。

2010年9月30日

各 位

株 式 会 社 大 京
グ ル ー プ 広 報 部 長 奥 山 慎 哉

「住宅性能表示制度」のスタートから 10 年

大京の「住宅性能評価書」取得が、累計 6 万戸に

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽）では、2000年10月の「住宅性能表示制度」のスタート時点から、原則として全てのライオンズマンション・シリーズ（一部共同事業等を除く）で、「設計」と「建設」両方の「住宅性能評価書」を取得してまいりました。

このたび、制度スタートから10年を経過する2010年9月30日時点において、2種類の「住宅性能評価書」のうち、「設計住宅性能評価書」の取得が累計6万5千戸に、より消費者メリットの大きい、マンション完成時の「建設住宅性能評価書」の取得が累計6万戸に達しました。

「住宅性能評価書」の取得は任意ですが、制度発足当初から大京は同評価書を、住宅の品質性能を客観的に表示できる有効なツールとして高く評価し、とくに「施工精度の向上」、「お客さまの安心」などメリットの大きい「建設住宅性能評価書」の取得に向けて厳しい施工管理体制を敷くなど、積極的に取り組んでまいりました。セミナーの開催、冊子の制作・配付に加え、「設計」、「建設」とも不動産業界では最多の交付を受けることで、その普及にも貢献しております。

近年では、「住宅エコポイント」を満たす設備仕様や、電気自動車充電設備なども全てのライオンズマンション・シリーズへの導入を図っており、今後もマンションの品質確保や快適性向上に努める方針です。

大京のこれまでの取り組み

1. 大京の「住宅性能評価書」取得マンションの実績（2000年10月～2010年9月）

評価書区分	設計住宅性能評価書	建設住宅性能評価書
大京の累計取得数	65,138戸	60,009戸

2. 「住宅性能表示制度」への取り組み

「住宅性能表示制度」は、2000年4月に施行された「住宅の品質確保の促進等に関する法律（品確法）」に基づき、同年10月から運用が開始された制度です。この制度に基づいて住宅の性能評価を実施するかどうかは、売り主側の任意となっております。

大京では、お客さまに対し一層の安心を提供するため、制度スタート以前から独自の住宅性能表示に取り組んでおりましたが、制度開始と同時に、国が指定した第三者評価機関に委託して客観的な評価を受け、以来、原則として全ての新築ライオンズマンション・シリーズにおいて「住宅性能評価書」を取得してまいりました。

3. 「設計」、「建設」の「住宅性能評価書（共同住宅等）」両方ともに、業界第1号

「住宅性能評価書」には、設計段階の評価である「設計住宅性能評価書」と、施工・完成段階の現場検査を経た「建設住宅性能評価書」の2種類がありますが、大京のマンションは、いずれの交付においても「共同住宅等」の業界第1号を取得し、先導的な役割を果たしてきました。

「設計住宅性能評価書」では、2000年10月4日に、同時に申請していた11物件で業界第1号の交付を受けました。

「建設住宅性能評価書」では、2001年7月18日に、上記11物件の1つ、「ライオンズヒルズ横浜寺尾」（横浜市鶴見区）において、業界第1号の交付を受けております。

4. 「住宅性能評価書」普及のために

これまでに大京は、「品確法」や「住宅性能評価書」をテーマとしたセミナーや各種イベントを多数開催するとともに、冊子を制作して配付するなど、多くのお客さまに「住宅性能評価書」の意義や価値をご理解いただくことで、普及・啓蒙に努めてまいりました。

現在も、マンションギャラリーに「住宅性能評価書」の見本を展示するなどして、お客さまに制度の内容と客観的な評価をお伝えしております。

国に登録された第三者機関による「住宅性能評価マンション」

「建設住宅性能評価書」の取得には、マンションが完成するまでに、基礎配筋工事から竣工検査時までの施工状況に合わせた表示性能に関連する現場検査が、通常4~5回行われ、その全てに合格する必要があります。設計段階の評価である「設計住宅性能評価書」だけでなく、「建設住宅性能評価書」も取得したマンションであれば、完成時の性能が現場検査で客観的に裏付けられ、マンションの品質がより確かなものとなります。

「住宅性能評価書」を取得したマンションのメリット

【設計住宅性能評価書】

「構造の安定」、「火災時の安全」、「温熱環境」など10分野の性能が数値で明示される。

国に登録された第三者機関が、国の技術基準に従って行う評価が受けられる。

「住宅性能評価書」は、契約書同等の位置付けで、その性能を有する住宅であることの約束。

【建設住宅性能評価書】

計画時だけでなく、施工のよし悪し等によって左右される完成時の性能が確認できる。

万一、売買契約等に関するトラブルがあっても、弁護士等による「指定住宅紛争処理機関」を低額料金（1案件1万円）で利用できる。

地震保険料の優遇が受けられる。

【参考：「住宅性能評価書」交付マンションの累計（2000年10月～2010年7月）】

評価書区分	設計住宅性能評価書	建設住宅性能評価書
全国の累計交付数	1,053,673戸	738,007戸

全国の累計交付数は、9月27日に国土交通省が発表した「共同住宅等」の数値で、本年7月末までの累計です。

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社大京 グループ広報部（丸山） : 03-3475-3802